

C/O Osaka Higasi YMCA
3-1-18 Mikuriya Minami
Higasi-Osaka JAPAN
577-0034



The Y's Men's Club Of
OSAKA-KAWACHI

Chartered Sep.29 1975 "To Acknowledge The Duty That Accompanies Every Right"

2016年11月報

Vol. 493

11月10日

巻頭言 「赤浜ロックンロール」を見て聞いて 中野 義彦

ドキュメンタリープロデュー/ディレクター小西晴子監督の「赤浜ロックンロール」を鑑賞し、講演を聴く機会を得た。

現在、仮設住宅に住む人は、東北全体で6.5万人、一方東北沿岸を巨大防潮堤で囲う1兆円の国家事業は進み、住宅建築費は2倍に高騰し自宅の再建をあきらめている人が増えているという。赤浜地区には家が一軒も建っていない。1Kの仮設に住む、母と漁師の彼は、海に生きると決め、自宅の自力再建を計画するが、宅地造成が遅れ建設の開始は2017年秋になった。住民の自治組織「赤浜の復興を考える会」会長は、復興の遅れは、住民の生活より公共事業を優先させたからだという、優先される公共事業、遅れる住民の住宅再建、生活、再建の現実と東北地方のコミュニティーの再建を阻む。地域ごとの多様な現実を無視した中央の一律的コントロールと行政の縦割りの実態を住民自治、地方自治とは何かを問うドキュメントです。

突然の自然の猛威に翻弄され、原発の取り返しのつかない人災により多くの人々が全く自己責任の無いままに“ふるさと”を追われ、家族が離散し、家庭と地域社会を失ったのであり、5年を経過した今も

生活再建が思うように進んでいない、しかし、豊かな自然、山と海の幸は住民たちのよりどころであり、自分たちの町は自分たちで守ろうとする意志とプライドを持って、人間の造ったものは必ず壊れる、防潮堤に頼らず、住居を高台に造り、孫子の代まで安心して住める町づくりを目指そうとしている。

★西日本区強調月間 EMC-E YES★「Eは新クラブを設立すること。YESは新クラブ設立支援に使われます。献金で集められた資金の3分の2は、集められたエリアの区で使われます」山藤哉EMC事業主任（京都グローバル）

会員数（連絡主事を含む）	15名	ゲスト・ビジター出席数	4名	にこにこ
内 広義会員・功労会員数	1名	メネット・コメット出席数	5名	今月献金
特別メネット	1名	功労会員・広義会員出席数	1名	13,505
10月例会出席者（会員）	9名	9月例会出席者総数	19名	今期累計
メイクアップ	1名	9月役員会出席者数	8名	81,750
10月の出席率	73%	9月会員延べ出席者数	27名	(円)



【今月の聖句】ルカによる福音書2章14節

「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ」ーイエス・キリストの誕生を伝える天使たちの賛歌。神への感謝と隣人への思いやりを大切に、これがクリスマスのメッセージです。ー（選・解説 岩坂正雄）

2015～2016年度【主 題】

クラブ主題 「継承と改革」 Inheritance and Innovation 宮本桂子 会長
 阪和部主題 「ワイズの種を蒔こう。そして育て・実りの収穫を！」
 Let us plant the seeds of Y'sdom for rich harvest!
 副題 「活力ある阪和部に躍進しよう」 生駒義範 部長
 西日本区主題 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」
 Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit!
 副題 「定例会の充実と活発な奉仕活動でメンバー倍増！」 岩本 悟 理事
 Doubling membership through having substantial and active service!
 アジア地域主題 “Respect Y's Movement” ワイズ運動を尊重しよう
 Tung Ming Hsiao 地域会長
 スローガン “Solidify the Y's Men Family for Better World”
 よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう
 国際会長主題 “Our Future Begins Today” 私たちの未来は、今日から始まる
 J OAN WILSON 国際会長
 スローガン “Together We Can Do So Much More”
 手を取り合えば、もっと多くのことができる

★10月例会報告

記：横田憲子

出席者：メン・宮本・畠平・藤井・中野・丸尾・望月・佐古・杉村・横田

メネット・中野・丸尾・望月・大藪・初田

ヴィジター・ゲスト・・・小川和恵（サポーター）・今井利子（なかのしま）・松岡虔一（サウス）

ゲストスピーカー・・・吉田絵理（サンホームスタッフ）

場所：2016年10月20日 サンホーム6階

例会前に司会の藤井メンより、10月6日に天国へ召された新本英二ワイズに、黙祷を捧げましょうと始まりました。いつも例会準備を最高齢の新本メンが動いてくださり、ワイズソングやYMCAの歌を声高らかに歌っておられたことを忘れられませんねという話をされました。告別式当日の記録の写真を岩坂メンより頂き閲覧する。

本日の例会は突然死去された新本メン、新年合同例会アピールのため和歌山クラブへ行かれた田中メン、そして所用で海外に行かれた岩坂メンの3名が欠席のため少しさみしいいつもと違う例会で始まりました。

アピールタイムでは、* 国際交流（丸尾）BF代表の申し込みが届きましたが河内クラブには60歳以下という条件にはまる人は何人？ *ジャガイモファンド（中野）今年はジャガイモ170ケース 1ケース1800円販売 到着10月22日11時30分サンホーム * 小坂教会バザー（佐古） 11月23日（祝） *メネット会（初田） 紀の川クラブメネット例会11月5日（土）案内 *Yサ（望月） 9月22日のチャリティランのお礼と抽選会の結果今年は運がなく残念賞ばかりをいただきました。*YMCAプログラム（杉村）チャリティランの参加ランへのお礼。毎週水曜日の「子供広場」・12月10日サンホームクリスマス会11時より支援参加よろしく願いいたします。

本日は「認知症サポーターの養成講座」と題して サンホーム勤務25年のベテラン介護士の吉田絵理さんよりサポーター資格を得られる機会となる。今、75歳以上の4人に1人が認知症であるという現実に気を引き締めて講座を受けることとなる。私たちが認知症の方と接する時に心掛けること、そして日頃身近に接する地域で支えることがこの「認知症サポーター養成講座」の意図するところである。感情のコントロールが難しくなっているのが認知症の方で、できるだけ自尊心を傷つけないで、相手の気持ちになって考えること。記憶も定かなくても感情は残って表情に出ているので気付いてあげる。その人のできる力に目を向け笑顔で接することで進行も遅くなることもある。日常的に周囲の方々の早期発見ができればいいとのことである。「認知症かな」と思ったらサンホームにある地域包括支援センターで相談することや医療機関を受診されることです。講座終了後、認知症の人とその家族の支援者であることの意味表示である[オレンジリング]を全員頂いた。分かりやすい熱意のこもった吉田さんの講座を終わるのを2人の子供さんが別室で待っておられた。人として大切なことを教えてくださり有難うございました。記念のお祝いとニコニコ献金後、8時35分に例会を終えた。



★にこここ語録★

テープ起稿 杉村徹

▷横田さん：お寺の入り口に標語があった。口は一つ耳は二つ。

私は認知症予防大丈夫だと思った。

▷中野さん：先日ミャンマーへ16名で行ってきた。寺院や仏塔にほとんどお参りした。お釈迦さんいろいろなお願いしてきました。認知症予防はお願いしてこなかったけど（笑）。

▷佐古さん：先月末にレストランローリエの従業員が亡くなりました。66歳でした。と思っていたら新本さん。だんだん自分に迫ってくるなと思います…。

▷丸尾さん：きちんとして報告させていただきます。

日本YMCA大会があり献堂式に清々しい気持ちで出席させていただき、その後の表彰式で日本YMCA同盟から青少年奉仕賞という賞をいただきました。キッチンオリタさんは近畿大学の教授です。箸袋には認知症予防についても書かれています。来月にもオリタさんのお弁当を摂っていただいて、健康の勉強をしましょう。

▷今井さん：20年前から吉田さんと一緒にいまして、お嬢ちゃんが生まれてずっと一緒ですね。趣味を持ったり運動したり、認知症になってもずっと先になるように、頑張りましょう。

▷松岡さん：久しぶりに吉田さんにお会いした。始まった時はお一人？もっとふっくらされていたような。給料でも下がった？（笑）これからもご活躍してください。

▷藤井さん：最近ボケ防止のように孫の世話をしています。娘にも「ボケ防止やからね。しっかり面倒みてよ」と言われています。

▷畠平さん：今日はありがとうございました。たびたび遅刻して申し訳ありません。相愛大学で公開講座の「日本の仏教と話芸」を受講しています。100人くらいの聴講者で、だいたい皆さんと同じくらいの年齢の方が来られています。大学生は2、3人くらい。講座の内容が相当面白いのですが、そういうことが面白いとわかるのは年をとらないとわからないのかなと思いました。

▷宮本さん：今日、私が認知症の講座をしたいと思ったのは、作業所の一期生に若年性アルツハイマーの35歳で発症した方を作業所で受けたことがありました。2年くらいですべて介護が必要な状況になった。幼稚園の子どもがいたというお母さんでした。帰り道が分からなくなって八尾の方へ歩いて行ったところで、認知症に知識のある方が見つけて下さって一時間で保護された。そういう人がもっとおればいいなと思っています。ワイズメンズクラブは75歳以上の方ばかりなのに認知症の方がおられないので、ワイズ活動は認知症予防に良いと思います。

▷吉田さん：ありがとうございました。吉田絵理です。こさかケアプランセンターで活動しています。認知症の方と接する機会があります。支える人と支える地域が自分の周りにあるかどうかによって、認知症の方の生きていく力に影響すると思います。認知症になる可能性はあります。仲間作りはとても大切だと思いました。

▷望月メ：ありがとうございます。

▷大藪メ：私は一昨年くらいに転んだ時に頭を調べてもらった。医者から「奥さん、あなたは『頭の中は』きれいです」と。何と失礼な！（笑）

▷丸尾メ：よく分かるお話でありがとうございます。9月に地域の敬老会でもこのようなお話を聞きました。エンディングノートの書き方など、今年一年、こんな話ばかり。今日はDVDでよく



分かりました。主人はお箸の袋まで見ていた。「何見てんのかな」と思ってたけど、あんなに細かく見てるなら、認知症は大丈夫かなと思えました。

▷望月さん：吉田さんとは非常に親しい思い、それはFacebookでつながっているからです。老化防止にはいいかなと思います。しばらくアップしてみたけれど、振り返れば何のためかと思うことがあります（笑）。

▷中野メ：「お母さん、最近、話が変わった」と思ったら病院へ行くように言っていると、娘に言っています（笑）。

▷初田さん：私、保健所に行って、肺活量とかいろいろ調べてもらったら30歳は若いと言われた。お母さん、ぼけたら足腰たっしゃでどこでも行ってしまおうと（笑）。

★恵美奈博光と行くミャンマー旅行 望月強

マンダレーYMCAを訪ねる旅はバゴダを巡る旅でもありました。素裸足で境内巡りは少し堪えました。

河内クラブから中野夫妻と望月夫妻が参加し総勢16名となり賑やかな楽しい旅となりました。

ミャンマーにはワイズメンクラブが既にヤンゴンにはありますが、マンダレーにはありません。

早急に誕生が待たれます、我々もお手伝い出来ればと思っています。

写真はバゴンのバゴダ前での集合写真



中野義彦メンがマンダレーYMCAで日本語講習を受けている学生との懇親会



★第42期 第5回役員会

報告 記：横田憲子

日時：2016年10月27日(木)7時～8時30分

場所：サンホーム6階

出席者：宮本・望月・畠平・丸尾・杉村・中野・横田

《審議事項》

1、11月例会役割分担

司会：望月強 聖句朗読：中野湧子 食事手配：望月強
食前感謝：岩坂正雄 受付：藤井敬子・望月強

2、12月クリスマス例会

日時：12月1日(木)6時30分～8時30分 場所：“ホテル アウリーナ大阪”（公立学校共済組合）天王寺区石ヶ辻調19-12

会費：5000円 内容：松岡虔一先生の奨励・オークション・脳活クイズ（賞品有り）

3、新年合同例会におけるスピーチ代表選考

推薦候補者をお願いすることに

4、障がい者作品展例会について

担当の畠平メンより予定として、*場所は東大阪市役所1階にて*平成29年5月未定日木曜日 準備とオープニングで例会を行う。木曜日・金曜日・土曜日の3日の展示で土曜日撤収することの説明があった。今後市役所の空きを確認して設定することが全員一致で了承される。

5、EMCシンポジウム11月23日（水・祝）13：30～15：30南YMCA 出席者名提出の件 望月強・横田憲子 参加

6、ブリテン12月号の原稿締め切りを11月18日とし、12月1日の例会時会員に配布、12月8日役員会、12月9日1月ブリテン原稿締め切り、12月22日にブリテン12月号・1月号を同時発送としたい旨、畠平剛志ブリテン委員の説明があり承認される。

7、河内クラブ鍋会の始めに話し合いの時間を設ける意見が出され了承される。会費2,500円

《報告事項》

1、第2回阪和部主査会・評議会

主査会では各事業の経過報告があったことの報告が丸尾国際交流事業主査よりなされる。評議会では第1号議案は第1回の協議会議事録承認・第2号議案は部会の会計報告の承認されたとの報告が宮本会長よりなされる。

《連絡事項》

1、六甲部会 11月12日

2、ワイズター 11月10日

3、西日本区第2回役員会 11月5日～6日 熊本YMCA

★サンホームニュース★ 杉村徹

YMCA子ども広場

9月から始めました「YMCA子ども広場」は、子どもが一人で家で過ごす時間を、安心して温かい雰囲気の中で過ごし、多様で多世代の関わりを大切にするプログラムです。

先日、子どもたちが楽しみにしていたハロウィンパーティーを開催しました。リーダー、ワイズメンズクラブの皆さん、スタッフもお菓子を用意して、子どもたちと過ごす楽しい時間でした。子ども広場の評価会もその日に少し実施しました。リーダーから「宿題と食事と遊びのメリハリをどうするか」など積極的な意見

交換がありました。一生懸命に考えてくれています。

ぜひ、ブリテンをご覧の皆様、一度、広場をのぞきにきてください。子どもたちの溢れるパワーと「誰？だれ？」という元気な声がお待ちしています。



★YMCAニュース★

切通菜摘

いつもお支えありがとうございます。

ウェルネスでは、冬休み・春休みに行われるスキーキャンプやデイキャンプ、集中体育・サッカークラスの募集が始まり、今年度も多くの子どもたちやリーダーとすばらしい時間を過ごそうと当日を待ち遠しく感じる毎日です。

10月9日（日）には、八戸ノ里小学校で行われる「八戸ノ里フェスタ」に東大阪地域のリーダー会としてキックターゲットのブースを出し、参加させて頂きました。「楽しんでもらう」ということを目的とする中で、リーダーたちは、参加者とハイタッチをして喜んだり、対象に合わせてルールを作ったりとみんなが楽しめる空気作りを心がけ運営をしていました。当日は常に行列ができるほどの子どもたちが集まり、笑顔がたくさん溢れる時間となりました。地域の方々との交流の時間を持てたことにうれしく思いました。

9月より始まった子ども広場では、リーダーに会うことを楽しみにしている子どもたち、子どもたちに会うことを楽しみにしているリーダー。みんなが楽しく過す、温かい居場所が作られ、今後の活動も楽しみにしています。
今後も、よろしくお願ひ致します。



★編集後記★

畠平剛志

12月号1月号はクリスマス例会絡みで発行日変更となり、クラブ外の方々には2冊同時発送となります、ご了承ください。

HAPPY BIRTH DAY 11月
該当者はおられません
WEDDING ANNIVERSARY
2日 佐古至弘・利子 夫妻
27日 望月強・治子 夫妻
28日 中西進泰・伸子夫妻

河内ワイズ鍋会

11月19日(土) 14:00~16:00

石切パンゲア ¥2,500

美味しいお鍋を囲んで和やかにお話を!

11月~12月の予定

毎週水曜日 YMCA子ども広場

11月5~6日 西日本区第2回役員会

11月10日 ワイズデー

11月10日(木) 第2例会(プリテン作業)★日程変更

11月12日 六甲部会

11月17日(木) 例会

11月18日(金) プリテン締め切り★日程変更

11月19日(土) 1400~ 河内ワイズ鍋会(石切パンゲア)

11月24日(木) 役員会

12月1日(木) クリスマス例会★日程変更

12月8日(木) 役員会★日程変更

12月22日(木) 第2例会(プリテン作業)★日程変更

1月7日(土) 新年合同例会

11月公開例会プログラム

受付・会計：藤井敬子・望月強

司会：望月強

開会点鐘：宮本会長

ワイズソング：一同

ゲスト・ビジター紹介：司会

会長の時間

聖句朗読：中野湧子

食前感謝：岩坂正雄

(食事手配：望月強)

食事・歓談

インフォメーション

「千夜一夜のおもてなし」

ダリア・アナビアンさん

イラン文化講演

プーリー・アナビアンさん

サントウール演奏

結婚、誕生祝い

ニコニコ：メネットさん

YMCAの歌：一同

閉会点鐘：畠平副会長

例会ゲストプロフィール

ダリア・アナビアン

イランの首都テヘラン生まれ。古美術商の両親と来日する。神戸の国際学校カナディアン・アカデミー、ニューヨークのファッション専門学校フレンチ・アカデミーを卒業。ペルシャ文化の持つ他宗教異文化の融合を求めて、イランの現状について、アメリカやイスラエルでも講演活動を行う。

プーリー・アナビアン

テヘラン生まれ。5歳からペルシャ伝統楽器サントウール奏者として、放送やコンサートに出演。イラン国立テヘラン大学音楽学部ピアノ科卒業。1972年来日。1978年に日本初、ペルシャ語会話辞典「みんなのペルシャ語」を出版。1983年以来、大阪音楽大学にてサントウールの講師を勤めていた。



第42期 クラブ 役員

会長:宮本桂子 副会長:畠平剛志 書記:田中惟介・横田憲子 会計:藤井敬子・望月強

メネット会:初田真佐子 直前会長:横田憲子 連絡主事:杉村 徹

例会場・役員会場 : サンホーム 東大阪市御厨南3-1-18 TEL 06-6787-3733

大阪河内クラブホームページアドレス <http://kawachi-ys.org/>